

第 32 期 第 11 回静岡県青少年環境整備審議会会議録（要旨）

第 2 部会第 1 分科会（図書）

日 時	令和 7 年 10 月 8 日（水）午後 1 時 30 分から午後 3 時 00 分まで	
場 所	県庁西館 8 階教育委員会第 2 議室	
出席者 職氏名	委 員	小池千鶴(分科会長)、小川翼、片瀬紀子、齊藤浩幸、 佐塚慎己、久田英之
	事務局	社会教育課

1 受付、出席者の確認

2 定数確認

委員総数 6 人中 6 人の出席により、委員の半数以上が出席したため、審議会規則の規定に基づき、会の成立が確認された。

3 議事

(1) 優良図書推奨諮問に関する審議

分科会長：各委員の意見を踏まえながら、推奨可否、推奨対象、推奨基準を決定していく。

ア 図書名「僕には鳥の言葉がわかる」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。言葉の選び方がよくて、分かりやすい表現なので、読んでいて気持ちよかった。観察を続けている中で、問題や仮説の立て方、解決するための実践方法や工夫の仕方など、科学的な証明で結論を出す。文章もわくわくするような言葉で綴られていて楽しく読み進んだ。推奨対象は小学校高学年、推奨基準は(3)(4)

委員：推奨する。仮説に基づき、手に入るものを活用し装置を作り、データを集めて検証していくプロセスは読む側を惹きつける。また、実験の過程で湧いた疑問を検証していく態度は、現行の学習指導要領に示される「主体性」であり、探究活動の根幹と言える。推奨対象は中学生、推奨基準は(1)(3)(4)

委員：推奨する。シジュウカラを深く根気よく観察、研究する過程がとても詳しく分かりやすく、そして楽しく書かれている。人間のおごりについて書かれていて、言葉を持っているのは人間だけではない、というメッセージがある本である。ルビが振ってない漢字もあり、推奨対象は中学生、推奨基準は(1)(3)

分科会長：それでは推奨するとし、推奨基準は(1)(3)(4)とする。

委員：異議なし。

(イ) 答申

a 推奨可否 推奨する

b 推奨対象 中学生

c 推奨基準 (1)(3)(4)

イ 図書名「新装改訂版 南極犬物語」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。小学生の時、映画館で号泣したことを思い出しながら一気に読んだ。70年前の話だが、古いと感ぜないどころか、むしろ、分断と対立が広がる中、タイムリーにさえ思えた。「南極まめ知識」もとても良い仕掛けで、本を読みながら勉強になった。推奨対象は小学校中学年、推奨基準は(1)(2)

委員：推奨する。人間と動物の信頼の絆を感じられる一冊で、犬を置き去りにせざるを得なかった隊員の気持ち、罪悪感を感じとってほしい。また自然の過酷さや、命の大切さもこの本から分かる。推奨対象は小学校中学年、推奨基準は(1)(4)

委員：推奨する。子どもにも想像しやすい本。昭和基地や越冬隊については物足りないと感じたが、南極犬について知ることが出来るので、この内容でよいと感じた。推奨対象は小学校中学年、推奨基準は(1)(2)

分科会長：それでは推奨するとし、推奨対象は小学校中学年。推奨基準は(1)(2)(4)とする。

委員：異議なし。

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨する
- b 推奨対象 小学校中学年
- c 推奨基準 (1)(2)(4)

ウ 図書名「地べたから考える」

(ア) 審議内容

委員：推奨にはあたらない。エッセイとして文章も簡潔で読みやすい。知らない英単語が出てくるので、注釈を見たり調べたりして読み進んだので止まるところが多かった。中高生に読んでほしいと思うが、大人だから理解できたのか少し内容が難しいため読書力が必要で、みんなが読みたいと思えるのか疑問に感じる。

委員：推奨にはあたらない。若者に自分を見つめ直すきっかけを作る本ではあるが、内容が難しく、また、横文字とカタカナ表記の英語が多くて読みにくく頭にスッと入ってこない。読むのに苦労した本で、推奨する必要があるのか疑問がある。

委員：推奨する。エッセイの形をとって、イギリスの格差社会についての考察や日本の社会との違い、マイノリティとはなど、若い世代に向けた教養書シリーズの1冊だけど、なかなか重いテーマで大人も考えさせられる。他人目線で考える重要性、大切さ、そしてそれが大変難しいことを分かってくれる本である。推奨対象は中学生、高校生、推奨基準は(5)(6)

委員：高校生の価値観を広げる意味ではいいかと思うが、読む対象によって捉え方が違う本。

分科会長：県で推奨するというのは、これは読んでほしいよね、という本と考えると、意見が分かれたので、推奨にはあたらないとする。

委員：異議なし。

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨にはあたらない
- b 推奨対象
- c 推奨基準

エ 図書名「中国のフェアリー・テール」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。表装の深い青色が美しく、星空を見上げているような静かな時の流れを感じた。優しい口調の言葉が美しく、とても心地よい。はじめのろうそく以外絵がないので、物語の情景を想像しながら楽しめるし、自分の夢のために前に進む少年の思いも伝わってくる。こういう本を推奨したい。推奨対象は小学校中学年。推奨基準は(1)(2)

委員：推奨する。欧州の児童文学らしい作品で、日本のそれとは違った魅力がある。不思議な雰囲気を持ち、聞く人、読む人それぞれに深く受け止めることの出来る象徴的な意味を含んでいる作品と感じた。自分に置き換えて夢を追いかける、追求することの勇気を与えてくれる本。推奨対象は小学校中学年、推奨基準は(2)(7)

委員：推奨する。貧しくはあるが、少年には夢があり、それを追い求めていけばいつかかなうこと。そして、いつか心の底から尊敬できる師に巡り合えるということを絵画の世界を通じた夢のような物語として語っている。推奨対象は小学校高学年、推奨基準は(2)

委員：挿絵を1枚も使っていないので、ここで絵画の挿絵を入れてしまうとどんな夢でも叶うんだとなりにくくなるので、あえて使わなかったのかもしれない。

委員：作者の生前の講演に参加した際、最後に中国のフェアリー・テールを語ってくれたときがあった。耳で話を聞くと、それぞれが描きますよね、、それが違っちゃうと嫌だから絵を入れなかった、と語っていた

分科会長：それでは推奨するとし、推奨対象は小学校中学年。推奨基準は(1)(2)(7)とする。

委員：異議なし。

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨する
- b 推奨対象 小学校中学年
- c 推奨基準 (1)(2)(7)

オ 図書名「にじ」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。写真がきれいで目を奪われる。自然現象としての虹だけでなく、「にじのむこう」の表現のように、夢や一步を踏み出す勇気を表す文学的表現にも多く使われるので。こども達の捉え方も多様になると思う。推奨対象は小学校低学年、推奨基準は(3)(7)

委員：推奨する。自然科学系の読み物絵本としてわかりやすく虹ができるしく

みを伝えている。巻末の説明が大変ためになる。学年が上の子にもじっくりと読んでもらいたい。推奨対象は幼児、推奨基準は(2)(3)

委員：推奨する。写真が素晴らしい。文章も簡潔かつ分かりやすくどの年代でも楽しめる絵本。後書きの文章や写真の解説も丁寧に描かれていて、さらに興味がある読者が楽しめると思う。推奨対象は小学校低学年、推奨基準は(3)

分科会長：それでは推奨するとし、推奨対象は小学校低学年。推奨基準は(2)(3)(7)とする。

委員：異議なし。

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨する
- b 推奨対象 小学校低学年
- c 推奨基準 (2)(3)(7)

カ 図書名「釣って 食べて 調べる 深海魚」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。キンメダイやアカムツのような深海魚は食材としては有名であるが、一般的にはなかなか目にしない魚で、その生態や体のつくりについて知られていない。深海魚に興味を抱いてもらうにはよい作品。推奨対象は小学校中学年、推奨基準は(1)(3)

委員：推奨する。未知の世界をのぞかせてくれるというのは、本の大きな魅力の一つ。遠い深海という世界で暮らす魚達はグロテスクな物も少なくないが、柔らかい文章で子どもたちでも楽しめる工夫がされていて良かった。釣って食べて調べるというアプローチも身近さを演出し、好奇心を刺激するのに効果的だった。推奨対象は小学校低学年、推奨基準は(1)(3)

委員：推奨する。深海魚というと身近に感じる人はとても少ないと思う。しかし、この本を通じて、同じ深海魚と言っても、形や色も進化の過程も異なっていること、普通に市場に並んでいる魚にも深海魚が含まれていること、美味しいものもあれば、とても食べられないものもあるなど、子どもの関心を引く内容にあふれている。推奨対象は小学校中学年。推奨基準は(3)

分科会長：それでは推奨するとし、推奨対象は小学校低学年。推奨基準は(1)(3)とする。

委員：異議なし。

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨する
- b 推奨対象 小学校低学年
- c 推奨基準 (1)(3)

キ 図書名「だあれ？だあれ？のひなまつり」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。おひなさまたちの自己紹介を読み進んでいくので、仕事としてのひな祭りが小さい子にも分かりやすい。自分がおひなさまに変わって結婚式に参列し、食べたり歌ったりする様子はほほえましく、楽しさが伝わってくる。推奨対象は幼児。推奨基準は(5)

委員：推奨する。かわいらしくさわやかな水彩画で、日本の文化を楽しく伝えている。主人公を「お兄ちゃん」にして性別などを問わず、みんなの元気な成長を願うものだと説明している点が時代感覚もあっていて良かった。実は夢だったというオチなど、要所要所の仕掛けもユニークだった。推奨対象は幼児、推奨基準は(2)(5)

委員：推奨にはあたらない。絵本というのは、まず最初のページで、主人公が何をするのか、で始まるのが基本。例えば「三びきのやぎのがらがらどん」のように、最初に山羊が出てきて山に向かう、というように主人公が何をするのか最初のページで分かるので60年以上も長く読まれており、この本の展開だとこどもが迷ってしまい楽しめないのでは、推奨にはあたらないと判断した。おひな祭りのことが詳しく書かれているが、こどもがどれについていったらいいのかわからなくなってしまうので、ちょっと推奨できない。

委員：説得力があり、推奨にはあたらないでいいかと思います。

分科会長：それでは推奨にはあたらないとします。

委員：異議なし。

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨にはあたらない
- b 推奨対象
- c 推奨基準

ク 図書名「おせち」

(ア) 審議内容

委員：推奨する。写真ではなく絵ということに驚いている。古くから年始を祝う食事として「おせち」がありますが、その料理や使われる食材に込められた意味については、現在社会における家族のあり方、年末年始の過ごし方の変化や手間もあり、伝承されにくくなっています。日本の良き伝統、風習を理解する上でも良い図書だと思う。推奨対象は小学校低学年、推奨基準は(1)(5)

委員：推奨する。日本の伝統的な料理である「おせち」が、写真ではなく、絵と簡単な言葉で表現されている。おせち料理それぞれに昔から新年の願いが込められていることを分かりやすく学ぶことができる。孫に読んであげたい。推奨対象は幼児、推奨基準は(3)(5)

委員：推奨する。内容がシンプルでわかりやすい。絵が写真と見違えるほど精巧だが、暖かい色使いで読んでいてほっとする気持ちになる。日本の伝統文化であるおせち料理の知識を小さな子に十分伝えることが出来る良書です。推奨対象は幼児、推奨基準は(3)(5)

委員：先日この本の編集者の講話を聞いてきたが、コンセプトは、おせちを知らない世代に伝えたい、だそうです、英語版も発売されたようである。

分科会長：それでは推奨するとし、推奨対象は幼児、推奨基準は(1)(3)(5)とする。
委員：異議なし。

(イ) 答申

- a 推奨可否 推奨する
- b 推奨対象 幼児
- c 推奨基準 (1)(3)(5)

※ 静岡県青少年のための良好な環境整備に関する条例による推奨基準

- (1) 生命を尊重する心を育むもの
- (2) 他人を思いやる心や感動する心などを豊かな人間性を育むもの
- (3) 正しい知識や技能を習得し、活用する力を育むもの
- (4) 自ら学び、考え、責任ある行動がとれる資質を育むもの
- (5) 家族、地域、郷土を愛する心を育むもの
- (6) 社会生活に必要な良識と倫理観念を育むもの
- (7) その他特に青少年の健全育成に役立つもの

(2) 有害図書類指定に関する審議

ア 緊急指定された次の図書類について報告を受けた。

番号	種別	図書類名	発行所	指定日	通知番号
1	雑誌	るんるんナビマガジン MARCH. 2025No. 272	(有)メディックス	R7. 3. 12	教社第 590 号
2	雑誌	実話ナックルズ 4 月号	(株)大洋図書		
3	雑誌	るんるんナビマガジン APRIL. 2025No. 273	(有)メディックス	R7. 4. 7	教社第 20 号
4	雑誌	るんるんナビマガジン MAY. 2025No. 274	(有)メディックス	R7. 5. 13	教社第 93 号
5	雑誌	実話ナックルズ 6 月号	(株)大洋図書		
6	雑誌	るんるんナビマガジン JUNE. 2025No. 275	(有)メディックス	R7. 6. 5	教社第 152 号
7	雑誌	るんるんナビマガジン JULY. 2025No. 276	(有)メディックス	R7. 7. 8	教社第 210 号
8	雑誌	実話ナックルズ 8 月号	(株)大洋図書		
9	雑誌	るんるんナビマガジン AUGUST. 2025No. 277	(有)メディックス	R7. 8. 7	教社第 269 号
10	雑誌	るんるんナビマガジン SEPTEMBER. 2025No. 278	(有)メディックス	R7. 9. 9	教社第 319 号
11	雑誌	実話ナックルズ 10 月号	(株)大洋図書		

イ 質疑内容

委員：特に意見がないようなので、報告を了承する。

4 閉会